

## 行政報告

### 農作物の生育状況等について

6月1日現在の生育状況は、大豆は1日早く「並」、てん菜は2日早く「並」、牧草も2日早く「並」、秋まき小麦は4日早い「やや良」となっているが、干ばつにより茎数が減ったことから収量の減が予想されている。

### 清水小学校での給食時に発生した異物混入について

5月22日、清水小学校の給食時に、ご飯の中に、金属ナット1個が混入していることを児童が発見した。

給食時間終了後、給食センター調理場内の機械器具を点検し、連続炊飯機の米搬出装置の金属ナットがはずれていることを発見、確認した。

今後は調理作業等の行程での異物混入防止対策と、異物混入の際の対応としての危機管理マニュアルを作成し、安全管理の徹底に努めていく。

## 平成26年度 補正予算

### 一般会計

1,346万円 増

(3回目の補正)

総額 76億 2,094万円

#### 一般会計の主な補正(歳出)

◇公衆浴場還水槽防水改修工事	162万円の増額
◇清掃センター処理困難物等処理業務委託料	33万円の増額
◇緊急雇用創出推進事業委託料	701万円の増額
◇農業経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	123万円の増額
◇道路等補修工事	300万円の増額

## 町政を問う!

# 一般質問

6月定例会では4人の議員が一般質問にたち、9項目にわたって理事者の方針をたえました。  
なお、質問と答弁は要約してあります。

### 医療法「改正」の影響と対策

木村好孝議員

①診療報酬改定による高齢者施設などの訪問診療の報酬引き下げで、全国的に医療従事者や高齢者施設、患者に重大な影響を及ぼしているが、地域の医療現場や高齢者施設などへの影響はどうか。

高薄町長

①町内の各機関に調査をしたところ、現時点では影響は出ていない。月2回以上の定期的な訪問診療で、同じ建物の中に住む複数の患者を同じ日に診療すると診療報酬を4分の1に大幅減額するものであり、それに特化した医療機関は大会に多く、本町での影響はないと考えている。

②本町の基幹病院である清水赤十字病院に確認しているところであり、本町の医療ニーズを把握した上で、優先度を考えてしっかり対応していく。また、地域包括ケアをしっかりと構築し、医療と

介護の連携を深めていきたい。

### 介護保険法「改正」の影響と対策

木村好孝議員

①市町村実施の「新しい総合事業」で、要支援者への介護給付がどう変わるのか。総費用の公的負担や市町村のサービス格差の心配は。

②特別養護老人ホーム新規入所の要介護3以上の限定は、「軽度」と判断される在宅困難者の行き場所問題が今後更に深刻化するのではないか。  
③一定以上の所得がある

利用者の定率2割負担への引き上げ、補足給付の所得要件の見直しは、利用減や取りやめ、低所得者の施設入所からの閉め出しにつながるのではないか。

高薄町長

①現段階では、全てが全国一律になっており、市町村が地域の実情に合わせて3力年かけて見直すことになっている。費用の負担は従来どおり公費50%、保険料50%である。市町村間でサービス格差が出ないよう、国にしっかり働きかけていきたい。  
②現在、要介護1の方でも、日常生活が著しく困難であると認められる場